

宍粟学講座 特別編

地方歌舞伎のかたち

平成二十九年一月二十八日(土)

午後一時半〜午後三時頃迄

会場



宍粟市歴史資料館

〒六七一-四一一三

兵庫県宍粟市一宮町三方町六三三

講師

藤岡 真衣 さん

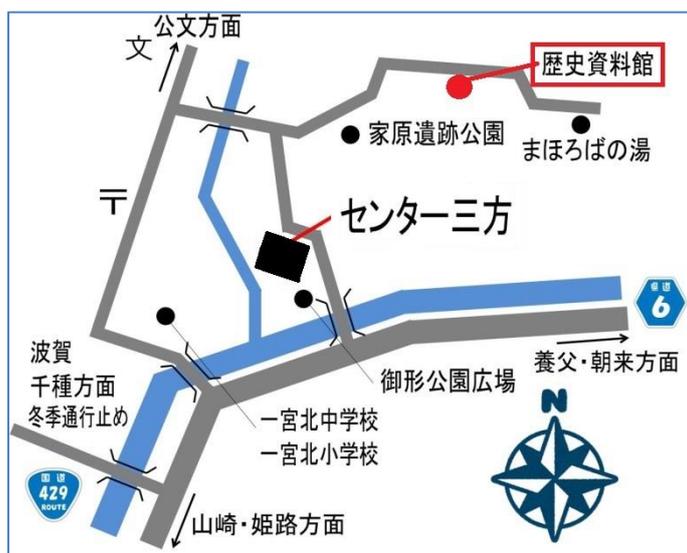
関西大学非常勤講師



宍粟の北部地域では、江戸時代から昭和にかけて神社の歌舞伎舞台において、歌舞伎をはじめとする演劇が盛んに行われてきました。

「農村歌舞伎」「村芝居」とも呼ばれるこれらの諸芸能は、専門の役者のみならず地元住民の手で行われたことに特色があります。

今回は一宮町北部の事例を中心に、地方における歌舞伎の成立・伝播についてお話しいただきます。



宍粟市歴史資料館では、平成 28 年度の宍粟学講座を開講します。ふるさと「宍粟」の歴史や文化について楽しく学ぶ講座です。皆様の参加をお待ちしております。

本講座は『しそろ学びパスポート』対象講座です

受講方法：当日受付（申込み不要）

受講料：無料



【問合わせ先】

宍粟市教育部 社会教育文化財課

〒671-2593 宍粟市山崎町中広瀬 133 番地 6

TEL：0790-63-3117 FAX：0790-63-1063